

第31期（令和2年度）の事業報告書
（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

1. 自転車に関する調査分析

毎年「調査分析テーマ」を決め、調査分析結果の発表会を館内で開催します。
今年度は、奈良県立大学の山部先生に「堺地域の自転車産業の歴史・進化」について、そして自転車史研究家の小林先生に「世界と大阪の自転車の歴史・進化」について調査分析を依頼します。

令和2年度の実績：新型コロナウイルスの影響で、フランス在住の小林先生から大津先生に変更して自転車史について調査分析を依頼しました。令和2年12月11日に当ホールにて報告会を行いました。

2. 自転車に関する普及啓発

(1) より多くの市民に、自転車に乗ることで楽しさを実感し、自転車の有効性を理解・認知してもらうことによって自転車志向を高めていきます。

- | | |
|---------------------------------|--------|
| ① マウンテンバイクツーリング | 年間4回実施 |
| ② ロードバイクスクール（ロードバイクの初心者スクール） | 年間4回実施 |
| ③ 自転車ライフ体験セミナー（スポーツバイク取り扱いセミナー） | 年間4回実施 |
| ④ 自転車散歩：10km程度を楽しみながら走行 | 毎月1回実施 |
| ⑤ 健康サイクリング：20－30kmを健康のために走行 | 毎月1回実施 |

令和2年度の実績：年間イベントスケジュールに基づき実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、4月から8月までの期間は活動を自粛しました。

(2) 堺市の「堺市環境共生まちづくり企画運営委員会」の副委員長に自転車博物館サイクルセンター事務局長 長谷部雅幸氏が就任し、引き続き活動していきます。また、その下部組織の「堺自転車のまちづくり・市民の会」に参加して、自転車利用マナー向上活動並びに自転車のまちづくりに協力します。

令和2年度の実績：今新型コロナウイルスの影響で、参加しませんでした。

3. 自転車博物館サイクルセンターの運営

(1) クラシック自転車等の収集・収蔵・展示

常設展示として、自転車発展の歴史を展示します。

令和2年度の実績：新型コロナウイルスの影響により、3月5日から5月19日まで自転車博物館は臨時閉館しました。その後は、感染防止対策を取りながら開館しました。今年度の入館者は、例年の三分の一の9,933人でした。

(2) 特別展「レーシングサイクル半世紀の進化」展を1月5日より11ヶ月間行います。

令和2年度の実績：3Fの展示コーナーにロードレーサー、トラックレーサーを6台展示して、自転車の技術、形状の進化を紹介しました。

- (3) 関西サイクル・スポーツセンター及び各地の自転車展示館等の展示に協力
関西サイクル・スポーツセンター内の啓発展示室に自転車（オーディナリー他）
5台を継続して貸出します。

令和2年度の実績：現在、5台貸し出し中です。

- (4) 当館の収蔵する自転車、部品、用品、資料の整理とデータ蓄積を引き続き行います。また、図録の電子化も行っています。

令和2年度の実績：紙資料をデジタルデータに置換えました。また、部品には
分類用カードを取り付けました。

- (5) 各種講演会・講習会で自転車の有効活用等を発信します。

令和2年度の実績：新型コロナウイルスの影響により講演会等を行えませんでした
が、メディアを通しての情報発信は引き続き行っていました。

- (6) 第29回夏休みこども絵画コンクールの実施
絵を描くことによって自転車のしくみを理解すると同時に、自転車の社会的役割を
思考する機会を提供するために、次世代を担う子ども達の応募継続に取り組みます。
昨年の応募作品は、38,945点でした。

令和2年度の実績：今年度は、30,589点の応募がありました。入賞者には表彰
式は行わず賞状等を郵送しました。

- (7) 第13回こんな自転車欲しかったんコンテストの実施
平成17年から3年間協力したキャリア教育プロジェクト「こんな自転車欲し
かったん」を受継いで、博物館主催の自転車企画コンテストを平成20年に開始し、今
年も引き続き実施します。昨年の応募作品数は、1,451点でした。

令和2年度の実績：今年度は、1,510点の応募がありました。入賞者には表彰
式は行わず賞状等を郵送しました。

- (8) 手作りおもちゃ教室（毎月1回）
博物館を会場として開催することで、地域住民の方々に少しでも自転車への理解や
関心を深めていただくことを目的に行います。

令和2年度の実績：新型コロナウイルスの影響により、2回の実施でした。

- (9) 文化庁の呼びかけで「関西文化の日」として文化力による関西復興の呼びかけが
あり、11月に2日間無料開館を実施します。

令和2年度の実績：今年度は、14,15日に無料開館を実施しました。2日間の入
館者は420人でした。

4. 自転車ひろばの運営

(1) クラシック自転車レプリカ体験試乗

一般の方は毎月2・4日曜日と祝日に実施します。

令和2年度の実績：年間イベントスケジュールに基づき実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、例年の半分の4,813人の方に体験試乗していただきました。

(2) 自転車乗り方教室

毎週水・土曜日と毎月1・3・5日曜日に実施します。

令和2年度の実績：年間イベントスケジュールに基づき実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、例年の5%の95人の方にご参加いただきました。

(3) 堺市内の支援学校を対象とした、自転車乗り方教室を実施

百舌鳥支援学校と上神谷支援学校の校庭で乗り方教室を実施します。

令和2年度の実績：年間イベントスケジュールに基づき実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、今年度は実施できませんでした。

(4) 子ども自転車安全教室と大仙公園サイクリング

自転車に乗れる5歳から10歳までの子どもを対象として、堺警察署と合同で交通安全講習と実技を行い、最後に全員で大仙公園内をサイクリングします。

令和2年度の実績：年間イベントスケジュールに基づき実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、3回の実施でした。

(5) 堺市内の小学校を対象とした、自転車安全教育活動の支援

自転車乗り方教室で使用している自転車を、小学校に貸出し交通安全教育に活用していただきます。

令和2年度の実績：今年度は、新型コロナウイルスの影響により学校からの要請はありませんでした。